

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書には、重要な注意事項や本製品の取り扱い方法が記載されています。ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。また、お読みになったあと大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

本書はコピー作業を詳細に解説した取扱説明書です。簡単にコピー作業を行いたい場合は、別紙の「引っ越しガイド」をお読みください。

CENTURY
2019/12/05

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

保証書

保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがいまして、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって交換させていただく場合がございます。)
- 保証期間中であつても以下のよう場合には保証いたしかねます。
 - 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - 購入日を証明する資料の字句を書き換えた場合。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - 改造またはご使用の責任に帰ると認められる故障および損傷。
 - 正常なご使用に置いて消耗品が自然消耗、耗耗等した場合。
 - オーケション等を含む個人間販買や中古販売、または競渡によって製品を入手した場合。
- 無償保証期間内外を問わず、すべてセントラルによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる暗示または明示の保証のものでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらのお救済を唯一の救済手段といいます。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付隨的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品に含まれシステムに蓄積されていました。または共に使用されたいたるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数は、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に開けられず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しませんのでご了承ください。
- また、いかなる場合も交換部品の先出し・出荷および販売は行いません。
- 製品の保守期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望はお問い合わせいただけます。
- 保証は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。
- 日本国外への保守対応、修理対応は行いません。

保証期間 ご購入から 1 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。

1. 安全上のご注意(必ずお読みください)

※この項目に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりませんので、必ずご理解のうえ、守っていただきたいようお願いいたします。

※次の表示区分にしましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

注意指示事項 **ケガに注意**

警告 この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。

煙が出る、異臭がある、異音がある
煙が出る、異臭がある、異音があるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

機器の分解、改造をしない
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

機器の内部に異物や水を入れない
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない
台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

電源の指定許容範囲を守る
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。
雷が鳴り出したら電源ケーブルに触れない
感電したり火災の原因となります。

ぬれた手で機器に触れない
ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害なしの物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

4. 製品仕様

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません

■型番

CRAHK25U3

■商品名

裸族の頭 HDD/SSD引越キット

■インターフェイス

【デバイス側】SATA I / II / 3.0 / 1.5Gbps /
3.0Gbps / 6Gbps

【ホスト側】USB 3.0

■USBコネクタ形状

micro Bタイプ

■重量

約30g(付属品含まず)

■寸法

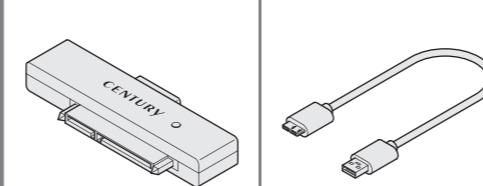
幅70mm x 高さ10mm x 奥行16mm(突起部含まず)

■温度・湿度

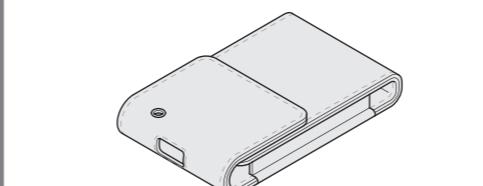
温度5°C~35°C・湿度20%~80%
(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

5. 製品内容

□ CRAHK25U3 本体



□ 専用キャリングポーチ



□ ソフトウェアCD-ROM

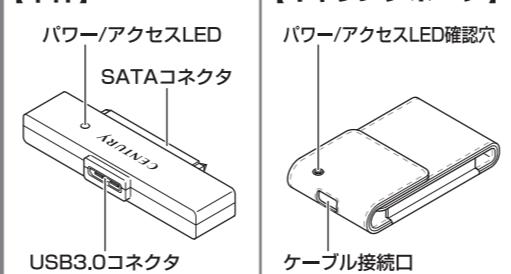


6. 各部の名称

【本体】



【キャリングポーチ】



3. ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただけますようお願いします。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

7. 対応OS

■Windows

• Windows 10 / 8.1(8) / 7 / Vista

※上記以外のOSでは動作しません。

※Windows UpdateでOSを最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。

最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

10. HDD/SSDの取り付け方法

HDD/SSD接続の前に

HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。

HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。

作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

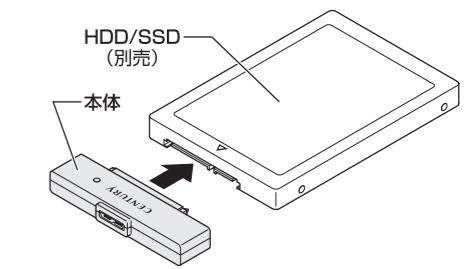
すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。

本製品のコネクタ、HDD/SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

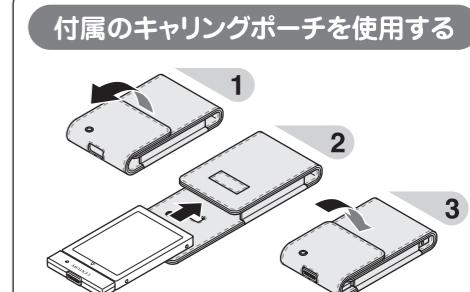
本製品は2.5インチSATA SSD/HDD専用です。
IDE(PATA) SSD/HDDは接続できません。



下図のようにHDD/SSDを取り付けます。
差し込む際、HDD/SSDの向きにご注意ください。



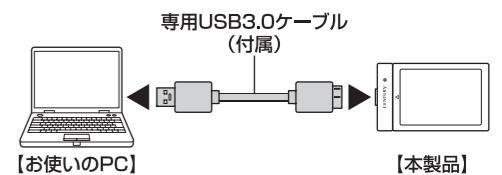
※SSD/HDDをコネクタに半挿した状態で通電すると、ディスクや基板が破損します。間違なく奥まで正しい位置に接続するように気を付けてください。
※CRAHK25U3本体とSSD/HDDは固定しての取り付けができません。接続後の取扱には十分注意してください。



11. PCとの接続方法

USB 3.0/2.0/1.1コネクタへ

※PC側のUSBインターフェイス形状は、USB 3.0/2.0/1.1ともに共通ですので、USB 3.0以外のUSBポートにも付属のUSBケーブルがご使用いただけます。



12. 付属ソフト「CloneDrive2」の使用方法

本項では、付属ソフトウェア「CloneDrive2」の使用方法を説明します。

CloneDrive2とは

- OSがインストールされたHDDやSSDのデータを、本製品に接続したHDD/SSDにコピーすることができるクローニングソフトウェアです。
- OSなどのシステム情報も丸ごとコピーされるため、コピー後のHDD/SSDをPC内蔵のHDD/SSDと取り替えるだけで、以前と同じように使用することができます。
- HDD/SSD内のデータ使用容量、パーティションを判断してコピーを行うので、小容量→大容量HDD/SSDにコピーを行った際でも、後からパーティション操作を行う必要はありません。
- また、フィルター機能でコピーするパーティションやファイルを選択することもできるので、大容量HDDから小容量SSDにコピーして入れ替えることで、転送速度の高速化することもできます。

●本ソフトウェアは、本製品を接続しないと使用することはできません。
また、本製品に接続したHDD/SSD以外のディスクにはコピーできません。

●本ソフトウェアの初回起動時、「アクティベーション」と呼ばれる認証作業が必要となります。

アクティベーションにはインターネット環境が必要です。

●コピーは内蔵HDD/SSDから本製品に接続したHDD/SSDへのみ可能です。コピーした内容を再び内蔵ドライブに書き戻すことはできません。
また、本製品に接続したHDD/SSD以外へのコピーもできません。

●本製品は個人向けとなり、複数の環境での利用は考慮されておりません。
複数の環境でのコピーをご検討の方は弊社「これDO台」シリーズをご検討ください。

【これDO台シリーズURL】

<http://www.century.co.jp/products/pc/do/>

ソフトウェアを起動する

- 付属のCD-ROMを光学ドライブにセットし、CD-ROM内の「CloneDrive2」をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
ソフトを頻繁に使用する場合は、デスクトップなど任意の場所にコピーしてください。

- 初回起動時に限り、アクティベーション画面が表示されます。
お使いのPCがインターネットに接続されていることをご確認のうえ、「アクティベーション」をクリックしてください。



※アクティベーションに失敗する場合、本製品の接続とインターネット接続が正常に行われているかご確認ください。

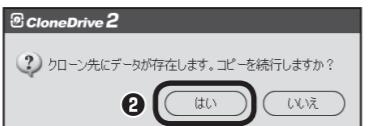
ソフトウェアの使用方法

- ソフトウェアを起動すると、メイン画面が表示されます。

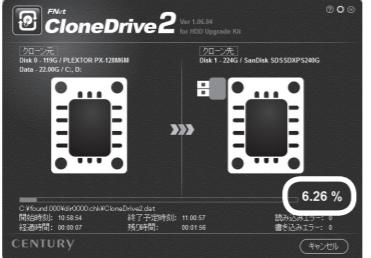


左側がコピー元のドライブ（システムドライブ）、右側がコピー先のドライブになります。
コピー元の「Data - xxGB」に表示されている容量とコピー先の総容量を比較して、コピー先の容量が大きければ、そのままコピーを開始することができます。

- コピーを実行するには「スタート」をクリックします。
- コピー先にデータが入っている場合、上書きしてコピーを開始するかを確認する画面が表示されますので、問題なければ「はい」をクリックします。



- コピーが開始されると、バーセンテージが表示され、100%に達すればコピー完了となります。



※コピーが開始されるまでに時間がかかる場合がありますが、これはコピー元のファイル解析を行っているためです。
ファイル数が多いほど、コピー開始までに時間がかかりますので、あらかじめご了承ください。

- コピーが終了すると「クローンが完了しました。」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



コピー完了時、「このドライブで問題が見つかりました。今すぐドライブをスキャンして修復してください。」とメッセージが表示されることがあります。

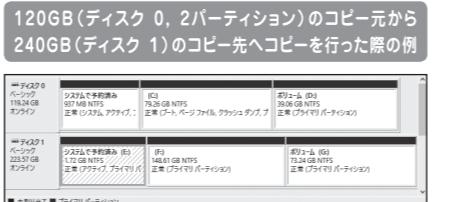
ローカルディスク(E)
このドライブで問題が見つかりました。今すぐドライブをスキャンして修復してください。

メッセージをクリックするとディスクの修復が始まりますので、画面にしたがって修復を完了させてください。
万一手動で修復を行わなかった場合でも、PC再起動時、OS起動前に自動的にディスクの修復が行われます。

ポイントアドバイス
容量の大きいデータは「ドキュメント」内や「ダウンロード」に入っている場合が多いので、これらのチェックを外すとコピーする容量を減らせる可能性があります。

ソフトウェアの使用方法(つづき)

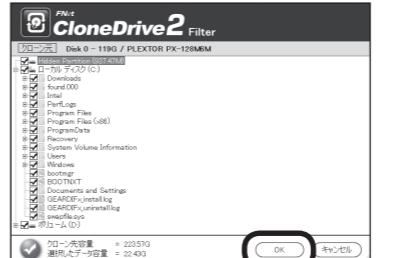
- コピー完了後、「ディスクの管理」を開くとコピー先の状態を確認することができます。
※「ディスクの管理」の開き方はOSによって異なります。
詳しくは、OSのマニュアル等をご参照ください。



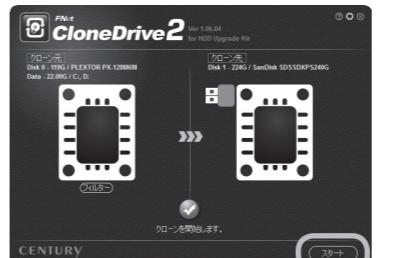
※コピー元よりコピー先の容量が大きい場合、コピー先の容量に応じて自動的に容量が加算されます。
パーティションごとの容量の割り振りはできませんので、あらかじめご了承ください。

フィルター機能を使用する(つづき)

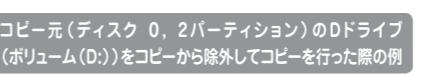
- パーティションやファイルを選択して「OK」をクリックするとメイン画面に戻ります。



- 「スタート」をクリックしてコピーを開始します。



- コピー完了後、「ディスクの管理」を開くとコピー先の状態を確認することができます。
※「ディスクの管理」の開き方はOSによって異なります。
詳しくは、OSのマニュアル等をご参照ください。



ソフトを終了する

- ソフトウェアを終了するには、右上の「×マーク」をクリックします。



- 終了するかの確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



13. トラブルシューティング

症 状

アクティベーションに失敗する

本製品の接続と、インターネット接続が正常に行われているかご確認ください。
企業内のネットワークなど、特殊なネットワーク環境の場合、アクティベーションができない場合があります。
アクティベーションできない場合、スマートフォン等のテザリング機能等、別のネットワーク環境でのアクティベーションをお試しください。

CloneDriveを起動しても「クローン先のディスクがありません。」と表示される

本製品を接続しない状態で起動した場合に表示されます。
一度ソフトを終了し、製品を接続後、再度ソフトを起動してください。

コピーが終わらない、エラーが出る

コピー元、コピー先のHDD/SSDに故障がないかお調べください。
不良セクタのあるHDD/SSDはコピーできません。

同じ容量のHDD/SSDを接続したが「コピー先の容量が足りません」とエラーが出てスタートボタンが押せない

同じ容量のHDD/SSDでもメーカーによって細かい容量が異なります。
また、同じ型番のHDD/SSDでもロット差により細かい容量の差がある場合がありますのでご注意ください。
周辺機器をできる限り取り外し、最低限のアプリケーションの起動状態にしてから再度お試しください。
繰り返し同じエラーが出てしまう場合は、システム側の破損や、異常が考えられます。

14. FAQ(よくある質問とその回答)

*WEB掲載のFAQもご参照ください。
<http://www.century.co.jp/support/faq/crahk25u3-faq.html>

質 問

デスクトップPC内蔵の3.5" SATA HDDのデータをコピーすることは可能ですか?

本製品に接続した2.5" SATA HDDの容量がPC内蔵の3.5" HDDの容量より大きい、またはフィルター機能でファイルを容量以内にすればコピー可能です。
ただし、本製品に3.5" SATA HDDを接続して使用することはできません。

不良セクタのあるHDD/SSDをコピーすることは可能ですか?

不良セクタ等で読み込みエラーが発生した場合、CloneDrive2のメイン画面で読み込み/書き込みエラーがカウントされ、エラーが多い場合はその段階でコピーが停止します。
また、エラーがあってもそのままコピーが続行する場合もありますが、コピー完了後にエラーが発生したことを示すメッセージとログファイルが表示されます。
その場合、コピー先のディスクを入れ替えてのOS起動等は保証できません。

PCに複数のHDD/SSDがある場合、選択してコピーできますか?

起動ディスク以外はコピーできません。

コピーする前にコピー先HDD/SSDをフォーマットしておく必要がありますか?

必要ありません。
コピー元HDD/SSDのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、コピー先HDD/SSDの内容はどのようなフォーマットを行ってあっても消去されます。

コピー元のHDD/SSDがC、Dドライブと分割されています。
容量の大きいHDD/SSDにコピーしたのですが、パーティションが拡大されます。
※パーティションサイズの拡大の割合を変更することはできません。

コピー先のHDD/SSDの容量に合わせてパーティションサイズが拡大されてコピーされます。
複数のパーティションがあった場合、同じ割合でパーティションが拡大されます。
※パーティションサイズの拡大の割合を変更することはできません。

コピー元のHDD/SSDの使用済み容量が少ないので、これをコピー元よりも小さなHDD/SSDにコピーできますか?

可能です。

15. サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社センチュリー

【サポートセンター】

〒277-0872
千葉県柏市トヨタ(十余二)249-329

[TEL] 04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] <http://www.century.co.jp>
[Mail] support@century.co.jp

~お問い合わせ~
修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願ひいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

~弊社商品につきましてのアンケート~
<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

